



# 天の川集会

藤沢小学校



# 深谷

Fukaya

No.15  
2009.8.1

6月定例会

## 市議会だより

発行/深谷市議会 編集/ふかや市議会だより編集委員会

- ② 深谷市と太田市の境界変更議案を可決(定例会の概要)
- ④ 一般質問
- ⑪ 6月期末手当を引き下げ(臨時会を開催)
- ⑬ 市民の声を国政に
- ⑭ 委員会の審査状況

開会中は、[議会テレビ中継](#)を市役所本庁舎1階[市民ホール](#)でご覧いただけます。



平成21年深谷市議会第2回定例会は、6月2日から22日までの21日間の日程で開かれました。

深谷市及び群馬県太田市の境界変更についての議案などを含む、条例の一部改正8件、人事案件1件、そのほか5件の14議案が市長から提出され、また、意見書案などの議員提出議案3件及び市民などからの請願4件が審議されました。

これらの議案についての審査結果は、13ページの表のとおりです。

6月の定例会では、こんな質疑がありました

## 議案質疑



市議会では議案の提案者から説明を聞いた後、疑問点などを問いただす議案質疑を行います。ここでは市長から提案されました議案の主な質疑などの要点を報告します。

### 深谷市税条例の一部を改正する条例

**内容** 個人の市民税について、寄附金税額控除対象寄附金の追加及び新たな住宅借入金等特別税額控除の創設等を行うものです。

#### 優良住宅を減額措置で促進

対策や耐震性、バリアフリー用できる劣化対策がされている

#### 固定資産税の減額措置の対象となる認定長期優良住宅

性、省エネルギー性の性能を備えるものであります。また、定めることとされています。

#### とはどのような住宅か。

長期の定義としては、数世代にわたり住宅の構造躯体が使

#### 認定優良住宅とは、劣化

にわたり住宅の構造躯体が使

### 深谷市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

**内容** 国民健康保険税の課税の特例に、上場株式等に係る配当所得を加えるための条例改正です。

#### 所得税と住民税の軽減措置を

#### 継続

%の軽減税率が適用となっております。申告分離課税と

#### 上場株式等の配当所得への課税の概要は。

**答** 上場株式等に係る配当所得等につきましては、原則20%の源泉徴収課税となっておりますが、平成16年度以降10

#### 今回の改正に伴う、課税の特例とは、どのようなものか。

**答** 今回の改正によりまして、課税の特例として新たに申告分離課税を選択できるようになります。

分納課税を選択できるようになります。

### 深谷市及び群馬県太田市の境界変更について

**内容** 深谷市と群馬県太田市の境界を変更することを総務大臣に申請することについて、議会の議決を求めるものです。

#### 南前小屋地区の概要は

**問** 深谷市に編入する面積及

び群馬県太田市に編入される面積はどのくらいか。

**答** 深谷市に編入するのは、太田市南前小屋町及び二ツ小



# 深谷市及び群馬県太田市の 境界変更議案を可決

～平成22年3月1日に太田市の一部を深谷市へ、  
深谷市の一部を太田市へ編入予定～

「議会あれこれ」

議場は、議会活動の中心となる会議の場所であり、議長（議員席）、議長席、議会事務局長席、演壇、市長席、教育長席、説明者席、速記者席などからなっています。

市民の皆様には、常日頃、市政の推進に特段のご理解とご協力を賜り、心より感謝を申し上げます。



副議長  
三田部 恒明



議長  
高田 博之

## 正副議長 就任あいさつ

このたび、平成21年深谷市議会第2回定例会におきまして、議員各位のご推挙により、議長・副議長の要職に就任いたしました。

誠に身に余る光栄であり、その重責を痛感し身の引き締まる思いであります。

皆様のご支援とご協力をいただきながら円滑な議会運営のために、中立公正を旨として、微力ではございますが努力していきたいと存じます。

さて、地方分権社会の進展や厳しい社会経済情勢の中にあつて、地方自治体は、自ら政策を決定し、自らの責任のもとでまちづくりに取り組み

市民の皆様には、一層のご支援とご協力を心からお願い申し上げます。

市民の皆様には、一層のご支援とご協力を心からお願い申し上げます。

屋町の一部で、面積にして約120・5ヘクタールです。

また、群馬県太田市に編入されるのは、深谷市高島の一部で、面積にして約40・7ヘクタールです。

**問** 現在の南前小屋地区の世帯数と人口は。

**答** 平成21年3月末現在で、世帯数が38世帯、人口が1

41人となっています。

**今後のスケジュールは**

**問** 今後、事務手続を進めていく上で、スケジュールはどうなっているのか。

**答** 今回の境界変更については、市の境界が県の境界ともなっていることから、深谷市及び太田市の両市議会の議決

に加え、埼玉県及び群馬県の両県議会の議決も必要となります。

群馬県太田市につきましては、6月議会に同様な議案を上程します。また、埼玉県へ9月議会に議案を上程していただけるよう、依頼をしたいと思います。

『山の家』  
公金横領事件！

よしか 吉岡 のぶひこ 信彦

すべてがズサン過ぎる

**問** 市は現金の流れを掌握した後に公金横領犯として関係職員を首にしたが、本人は横領を否定していると聞く。発覚以来一年も経つのに刑事告発できない理由は何なのか？  
**答** 本人が認めない理由はどうなことが一切説明がないので全くわからない。本人が否定している内容を説明せよ。  
**問** 昨年12月議会でも説明したが、現在告訴状受理に向けて準備を進める中で、弁護士から公表を止められている。また公表を止めているままではないか！こんなことは考えられない。現金の扱いにおける市の姿勢がズサン過ぎて、横領を指摘できない状況だったのではないかとにかく本人の主張について説明が全くないので、判断のし

ようもない。

**答** 先ほど説明したとおりで、告訴の内容は公表できない。

**問** 身元保証人への返金請求はしているのか。

**答** 横領金額は本人及び保証人にも請求しているが、昨日までに支払われてはいない。

**問** 公平委員会へ不服申し立てをしているとも聞くが、そこらはどうなっているか。

**答** 公平委員会へは昨年9月に本人から申し立てがあり、現在審査中である。

澁澤栄一翁の生家活用を

**問** 生家の西にある、国際会館時代に建てられた施設は全く利用されていない。青淵塾でも称して、講座や研修の場として活用を図ってはどうか。

**答** 質問の趣旨を踏まえ、前向きに検討する。



旧澁澤学園校舎

指定管理者制度の  
制度活用姿勢を問う

いしかわ 石川 かつまさ 克正

**問** 制度導入による意義目的は何ととらえているか。

**答** サービスの質的向上と経費削減を図ることを目的としている。

**問** 民間のノウハウを取り入れることも目的ではなかったのか。

**答** 民間の活力を導入し、サービスの向上を図っていく。

**問** 指定管理者を選考する委員会はすべて職員で構成されているが、民間ノウハウを経験していない方がどうやって選定していくのか。

**答** 議員の意見を参考として検討する。

**問** 選定は公募が基本だが、平成18年度は、当市においてはすべて随意指定である。

リスクを負う民間活力導入を前提とした公募とするのか、この先も慎重姿勢を崩さず、

随意指定の継続を行うのか。

**答** 制度活用には、ギリギリのコストで管理だけを行うものと、さらに投資を行い収益を高める方法が考えられるが、今後一年を目的に検討していく。

行政評価制度の  
制度活用姿勢を問う

**問** 決算と予算との連動の中で、この制度が行政内部での手続きに収まりかねない。次の議会は9月の決算議会である。平成20年度の行政評価を次回議会に間に合わせることで、議会や市民とともに市の予算を考えることができるのではないか。

**答** 決算審議前で確定はしていない資料であるが、審議前に提供していきたい。



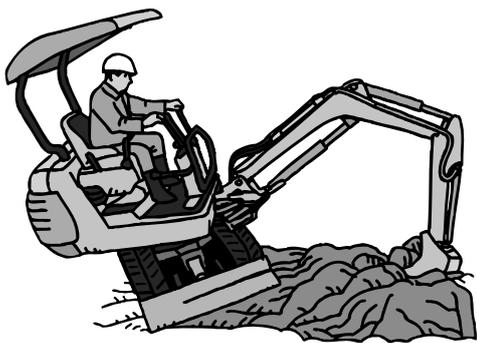
瀬山・川本明戸地区の  
インフラ等  
遅れが顕著である

ながた 永田 かつひこ 勝彦

**問** 深谷市瀬山・川本明戸地区のインフラ等整備に関し深谷市標準整備に比べ劣る。早期に改善を求める。

**答** 瀬山地区集落排水事業は平成23年に完成する。公共下水道事業は平成21年度から着手する。工事予定としては秩父鉄道明戸駅南道路に汚水幹線を埋設し瀬山地区南側の面整備を行う。道路舗装状況については、川本地区全体の道路整備率は63%。この内、瀬山地区57%、川本明戸地区49%と数値が低い状態である。今後の舗装については、現在行っている集落排水事業と下水道管理設工事の掘削後、整合した形で効率のよい方法を進めていく。

**問** 瀬山・川本明戸地区のインフラ等の遅れは、昭和の大合併と言われる武川村・本島



村合併時の紛糾確執に起因すると考えられる。この悲しい歴史を考慮し、瀬山・川本明戸地区に対し、早期是正を促すべく特段の配慮をしてもらいたい。

**答** 深谷市において瀬山・川本明戸地区の過去の様々な事案につき影響を及ぼす考えはない。今後の諸施策については総合的に素早く事を行う。そのように対応していく。

## 安全な通学路の決め方や管理は、これでよいのか？

しみず 清水 けんいち 健一

**問** 通学路の指定や整備に関しては、交通安全面はもちろ

ん、多発する犯罪から子供たちを守るための防犯面、あるいは防災面にも配慮すべきと考えるが通学路に関して指定・届け出・変更・指導体制について、しっかりと要綱や指針を決めるべきではないか。

**答** 通学路は子供たちの安全を考え、各学校で保護者等からの意見をもとに校長が指定し教育委員会に届け出る体制をとっている。要綱や指針は現在、制定されていないが今後研究していく。

**郷土愛をはぐくむための文化継承の考えは！**

**問** 市民の皆様の一体感、あるいは郷土愛をはぐくむためにも市歌の制定や深谷音頭・重忠節・岡部音頭・花園音頭

の保存継承に取り組むべきではないか。

**答** 市歌の制定に関しては、今後検討していく。深谷音頭や花園音頭などの継承に関しては地域で行ってもらおうのがよいことであり、市としては団体等に対してできる支援を行っていく。

**産業振興に関して官民共通の理念を共有するべきでは？**

**問** 農業・商工業・観光などの産業振興は、深谷市経済の活力の源泉であり、地域特性を踏まえた産業振興を推進するために事業者・市・市民の役割を明文化し力を合わせて行っていくべきと考えるが。

**答** 今年3月に農業振興計画を策定した。今後、商工業を含めた産業振興計画の策定を研究していく。



通学路

## 深谷市の子育て環境は？

よしだ 吉田 こうたろう 幸太郎

**問** 市立保育園の民営化に向けて、「民営化検討委員会」

から市長へ答申が出されたが、その内容はどのようなものか。いくつかの保育園が民営化の対象で、その運営はどのように行うのか。また、市はいつまでに方針を決定するのか。

**答** 良質な保育サービスを提供するには、保育園の民営化が有効という結論に至った。いくつかの要件を検討した結果、4園を民営化の対象とし、運営方法は民設民営方式とした。市としては、今年度中に方向性を出す予定である。

**問** 学童保育室の利用希望者が急増しているが、国は「来年度から71人以上の施設へは補助金を出さない」としている。深谷市では、いくつかの施設が対象となっているのか。また、その対策はどうなっ

ているのか。

**答** 8施設が対象となっている。いずれの施設も、新築・改修・分割など実情に即した対応により規模の適正化を進める。これらを年度内に実施する予定である。

**総合支所のあり方**

**問** 各総合支所は、今年4月より3課体制となった。住民は「サービスが低下するのではないか？」と不安に感じている。支所の機能は、今後も縮小されていくのか。方向性を聞きたい。

**答** 総合支所の集約は、合併後2度実施した。利用度の高いサービスは残す考えで進めた。今後の総合支所のあり方や方向性について、具体的に決定していない。



岡部総合支所

第2弾・新型インフルエンザ対策について

しばざき しげお  
柴崎 重雄

感染防止対策の徹底に努めている。教育委員会では各家庭への情報提供、予防対策の指導などを行っている。

上柴地区の街路灯について

上柴地区はこの春、医療大学が開校し、人口2万人のニュータウンとして発展し、今後、複合施設完成後はさらなる進展が期待される。区画整理事業完了後、20数年たちさまざまなところで老朽化が進み、特に街路灯が目立っている。街路灯の更新・増設などの対応は可能か聞きたい。

3月議会で鳥インフルエンザを質問したが、その直後メキシコで豚インフルエンザが発生し、執拗な水際対策にもかかわらず日本に上陸してしまつた。幸いにも弱毒性であるようだが、深谷市のその後の公共機関・学校などの対策を聞きたい。

WHOの警戒フェーズにより市長を本部長とする深谷市新型インフルエンザ対策本部を設置した。そして、内外の情報収集をし、発熱相談センターや感染防止の周知のためにチラシを毎戸配布、ポスター掲示を行っている。一方、策定委員会において発生段階ごとに応じた行動対策を計画している。また、国のガイドラインに基づき深谷市消防本部新型インフルエンザ業務継続計画を策定し、救急隊員の

感染防止対策の徹底に努めている。教育委員会では各家庭への情報提供、予防対策の指導などを行っている。



街路灯

深谷市住宅耐震化補助制度の周知・PRの強化を

おがわ しんいちろう  
小川 真一郎

補助制度の運用の現況について聞きたい。

4月1日より67件の問い合わせがあり、無料簡易耐震診断の申請が12件、専門家による耐震診断の補助申請が2件、耐震化改修新築工事の補助申請が1件ある。

市民の皆様への周知・PRの強化について聞きたい。

市の施設、建築業界団体、商工団体、市内企業等へのポスター・パンフレットの配布や市ホームページにも掲載し周知・PRを図っている。また広報で毎戸配布し周知・PRの一層の強化に努めていく。

施工業者への説明会について聞きたい。

業界団体と協議の上、要望に基づき説明会等を開催していきたい。

アグリ・ハローワークに人材コーナーの設立を

アグリ・ハローワークに農業従事希望者や農繁期の求人等の情報を提供する人材コーナーを設立できないものか聞きたい。

人材コーナーの設置については、職業安定法、労働者派遣法等の許認可が必要であり、関係機関と協議していく。

保育園待機児童について

待機児童の定義に含まれない私的待機児童の対策について聞きたい。

さまざまな理由から、入園可能な保育園への入園を望まず、特定の保育園の入園を希望している私的待機児童は現在137人いるが、増加する保育ニーズに対応するため、積極的に施策を講じていく。

高齢者施設の防災対策について聞きたい

しば しいける  
馬場 茂

法令違反の調査などを実施しているのか。また、市内に未届け有料老人ホームはあるのか。

平成19年12月に埼玉県で定められた「未届有料老人ホームの届出促進に係る取扱方針」に基づき、調査が実施された。市内には9施設の届け出が必要とされる有料老人ホームがあるが、届け出の勧奨を実施し、平成21年3月末までに、埼玉県に届け出がされており、市内には未届けの有料老人ホームはない。したがって、届け出に係る法令違反はないと認識している。

防災対策として屋内消火栓の訓練等の実施は？

屋内消火栓設備を設置している施設は、エンゼルの丘1施設で、消防訓練及び点検を年2回以上実施し、その内





ロゴマーク

1回は、消防職員が立ち会いを行っている。

**問** 「少し贅沢深谷ねぎ」のロゴマークの使用について、以前質問した際に、今後一年を目途として決定していきたいとの答弁であったが、一年経過した現在の状況は？

**答** 平成20年3月から約半年間にわたり、生産者・出荷団体・小売店と計5回意見交換会を開催。この意見集約の過程では、出荷規格についても議論されたが、農協や市場での出荷規格が統一されていないので、最終的な結論に至っていない。加工食品におけるロゴマーク使用については、深谷市産「深谷ねぎ」の使用割合が100%である場合に限り使用を認めることとした運用基準が定めてある。

## 市有地の未使用地について

とみた まさる  
富田 勝

額11億5618万6325円である。

**問** 平成18年より平成21年までの3年間で普通財産である未使用地が増えている理由は、

**答** 土地全体としては変わりはないが行政財産から普通財産に所管替えしたためである。

**問** どのような行政財産を移管したのか。

**答** 道路の残地、また合併により所管がはっきりしなかった土地等である。

**問** 無駄をなくし経費を削減して財政再建を図っていくとして、深谷市武蔵野の埼玉より病院西にある広大な未使用地を宅地として分譲したらと思うが市の考えは。

**答** 現在のところ具体的な計画は確定していない。開発許可の条件を調査し今後の利用方法について関係部局と十分に協議をしていく。



未使用地

## 市内の雨水排水対策について雨期や台風の危険なところとその対応は

いまむら さんじ  
今村 三治

**問** 雨が降るとすぐ水がたまるところ、大水が出るところなどはその地区の人でなければわからないのでその地区の市民に協力を求めて土砂上げなどをお願いしておくべきではないか。ゲリラ雷雨の時、水がたまって危険な戸森地下道のようなところは市内に何カ所あるのか。市民の命にかかわることなので十二分な答弁を求める。

**答** 集中豪雨時には初期対応が大切なことから、各総合支所と連携を図り一層の安全対策に努める。地下道の危険なところは12カ所、冠水が想定されるところは8カ所である。

**問** 危険箇所は地区名と番号で管理すべきではないか。いざという時の安全対策はどのようなにしているのか。

**答** 今後、番号による管理が

できるよう検討していく。安全対策は、危険度に応じて警察と協議のもと検討していく。



戸森地下道

## 請願・陳情ってなあに？

市議会には、市政について市民の皆さんの要望や意見を請願書・陳情書の形で受理します。議員の紹介のないものを陳情書として区別します。詳しくは、市ホームページの深谷市議会のページをご覧ください。

文化財の活用を

あらい 新井  
しんいち 慎一

一翁関連史跡・施設については  
は「帯をなしており、これを  
「歴史の回廊」と名づけ、中・  
長期的なビジョンのもと、一  
体的な整備を進めるべきでは  
ないか。

**問** 市が収集した民具・農具  
が相当な数に上ると聞かすが、  
その活用方法は。

**答** 今後研究していく。

**問** 旧日本煉瓦施設の今後の  
公開予定と保存・整備は。

**答** 年2回程度の特別公開を  
考えている。本年度も秋に2  
日間程度の特別公開を行う予  
定である。既に防災施設の一  
部整備を始めているように、  
まず保存環境の整備に努めて  
いきたい。その保存・活用い  
にかかわる基本方針については、  
国・県と協議し、先進地の事  
例も学びながら、今後検討し  
ていきたい。文化財の持つ意  
味、とりわけホフマン輪窯の  
重要性については一層PRに  
努めていく。旧市街地に残る  
れんが建築物の保存について  
も研究していきたい。

**問** 市内北部における渋沢栄



ホフマン輪窯6号窯

今後はそれぞれの文化財を結  
んだゾーニングについて研究  
し、点から線の整備へとつな  
げていけるように取り組んで  
いきたい。

女性特有のがん、  
国の無料検診に  
市も配慮を

うたむら はるえ  
宇多村 春恵

**問** 国は単年度に限り子宮頸  
がん、乳がんの無料検診を決  
めた。対象者は子宮頸がんは、  
昨年4月2日より今年4月1  
日までの20・25・30・35・40  
歳、乳がんは同時期の40・45  
・50・55・60歳である。市内  
の対象者数は何人か。

**答** 子宮頸がんは4660人、  
乳がんは5158人である。

**問** 対象年齢者以外の女性の  
自己負担額各500円は単年度  
に限り無料とならないか。

**答** 近隣市と比較しても自己  
負担額が少ないので理解をし  
てもらいたい。

老人施設利用者の  
拡大について

**問** 重油高騰により短縮され  
た入浴時間の延長は考えられ  
ないか。

**答** 入浴時間6時間を昨年10



ふかや市議会だより(第15号 平成21年8月1日発行)

月より3時間、11月より4  
時間としているが、利用者ア  
ンケートでは大半がこのまま  
でよいとの回答であった。市  
は当面現状維持を考えている。

**問** 従来からカラオケやマッ  
サージ機のサービスはあるが、  
ゲームに遠い存在の高齢者に  
テニスやボーリングの疑似体  
験ができるテレビゲーム機を  
貸し出したらと考える。

**答** 全国の他の地域の状況を  
見ると、介護予防では効果が  
あると考えるが、生き生きサ  
ロンで実施できるかどうか社  
会福祉協議会へ打診してみる。

国保の人間  
ドックの拡大を

しみず むつみ  
清水 睦

**問** 当市の助成額は1万75  
00円、対象人数は320人  
であるが、熊谷市3万円、2  
千人、秩父市2万8千円、1  
千二百人となっている。この  
ような状況を踏まえ、国民健  
康保険の人間ドックの対象者  
数と補助額を近隣市並みに拡  
大できないか。

**答** 人間ドックの拡大は難し  
い状況である。特定健診及び  
各種ガン検診の活用をお願い  
している。

学童保育新設補助の見直しを

**問** 一事業主体一回限りとな  
っている現行の制度を見直し  
て事業体単位ではなく、学童  
保育室単位に変更できないか。

**答** 見直しをし、建物に対す  
る補助として、検討していく。

見晴町市営住宅の水洗化を

**問** 公共下水道の整備に伴い、見晴町市営住宅の水洗化ができないか。

**答** 県とも相談し、研究していく。



見晴町市営住宅

学校給食に地場産物の提供を

**問** 市の地場産物である漬物を学校給食に提供し、食育を図れないか。

**答** 登録業者の食材で、無添加、基準内塩分の地場産物のものであれば活用し、児童生徒に周知をしていく。

公民館の予約について

**問** 来館した利用者に一目で空き部屋状況がわかるよう改善できないか。

**答** 公民館ごとに改善していく。

公用車廃止でいくらのコスト削減？

えはら 久美子  
江原 久美子

**問** によるコスト削減は。

**答** 2台廃止で年間22万円の維持管理費が削減できる。

**問** 維持経費等のコスト削減も大切だが、市長車が市民に与えるインパクトは大きい。市が率先してエコカーなどに乗りかえる考えはあるか？

**答** 今後の解約を含めたりリース契約の交渉材料としたい。

**問** 運用面の見直しで、タクシー利用の見込みは。

**答** 現状では、5月から3回利用している。

**問** 行政や政治に対し市民の関心は高まっている。今後、議長車についての議論につなげる参考になると考えるが。

**答** 特別職の公用車は、公人としての安全面も考えなければならぬ。市がコスト削減に取り組み中で、姿勢を示すべきである。

岡部駅北地域の公共下水・道路・排水等の整備計画は？

かとう 温子  
加藤 温子

**問** 土地区画整理事業による整備計画はない。沿線の住民が何を望んでいるのか。例えば公共下水道なのか、道路整備なのか、側溝なのか、地元自治会であらかじめ優先順位をつけ要望してほしい。公共下水道においては、岡・普濟寺の認可区域を整備した後（平成20年～23年）、新たに事業計画で定めていきたい。

**答** 土地区画整理事業による整備計画はない。沿線の住民が何を望んでいるのか。例えば公共下水道なのか、道路整備なのか、側溝なのか、地元自治会であらかじめ優先順位をつけ要望してほしい。公共下水道においては、岡・普濟寺の認可区域を整備した後（平成20年～23年）、新たに事業計画で定めていきたい。

**問** 深谷駅及び中山道周辺の市街地と中央土地区画整理事業地内での、こだわりの街並みづくりは。

**答** 地区計画制度（屋根・外壁・色・高さ・周囲の景観）のルールづくりは、中山道から南側の「にぎわい通り」沿線にある。他の地域でも相談しながら進めていく。れんがを使った街並みづくりのスペースは、予定していない。

**問** 保育園民営化、幼稚園の統廃合答申の中、幼保小連携への取り組みと学級編成、通園範囲の検討は。

**答** 市内統一様式の保育要録を作成し、園児・児童・生徒及び保育士・教師間の交流を図っていく。花園・おかべ幼稚園の学級編成は35人に変更する予定である。通園区域は現状のままである。



花園幼稚園

**問** 定額給付金のDV被害者・避難者への給付措置と、給付金辞退の活用への考えは。

**答** 定額給付金及び子育て応援特別手当の相当額支給の創設に向けて検討中。給付金辞退は数件ある。辞退でなく受給後、寄附金として、市が積極的に受ける考えはない。



市長車・廃止した副市長車

認知症支援の  
輪を広げよう

かとう としえ  
加藤 利江

**問** 認知症サポーター養成講座を開いたらどうか。

**答** 広報などで周知を図り、より多くの市民の方が受講できよう開催していきたい。

**問** 市は認知介護の現状をどう考えているのか。

**答** 憂慮すべきことと考え、関係機関と協力し対応したい。

**問** 認知症の方の財産をどう守るのか対策は？

**答** 家族などの協力や成年後見制度の活用をしたい。

**問** 認知症の方の総合的支援を市はどのように考えているのか。

**答** 訪問や見守りなど総合的に支援の充実を図っていく。

なつら祭のコンテスト

**問** 期日を変更したらどうか。

**答** 実行委員会の中で十分に協議してもらおう。

**問** ライトアップについては。  
**答** ライトアップについても実行委員会で協議してもらおう、事務局の深谷市観光協会に要請していきたい。

柴崎公園について

**問** 駐車場の拡張は？

**答** 駐車場については、現在18台の車が駐車可能となっており、緑化を推進する立場からも、新たな駐車場拡張は難しいと考えているので、理解してもらいたい。



柴崎公園駐車場

もったいない運動を  
もっと充実させよう

**問** 「歯みがきの水はコップ一杯で」運動の実施について。

**答** 「コップ一杯で」運動については、市民の皆様が取り組みやすい方法などを研究しPRを検討する。

勤労者家庭支援施設  
L・フォルテの  
建てかえについて

こま くみ子  
五間

**問** 上柴町西四丁目にある上柴公民館とL・フォルテが、

上柴地区複合施設に建てかえられることとなっている。そのため4月30日をもってL・フォルテは閉館となった。閉館にあたり市民への周知は。

**答** 来館者には館内掲示板、受付窓口で、市民には広報等で行った。

**問** 閉館の間変更した事業は。

**答** 会議室などの貸し出し業務、相談室、図書室の利用は休止している。子育て支援事業は場所を変えて行い、男女共同参画推進事業、ファミリーサポートセンター事業は、本庁舎内の人権政策課で行っている。

**問** ファミリーサポートセンター事業の今後の課題は。

**答** 協力会員の不足が援助活動の減少の要因でもあること

子育て支援コンテスト

**問** 児童福祉法の改正により「こにちは赤ちゃん事業」は「乳児家庭全戸訪問事業」として、同法律に位置づけられた。実施に向け取り組むべきでは。

**答** 今までの取り組みを踏まえ、より効果的な事業として実施に向け検討していく。

**問** 「乳児家庭全戸訪問事業」後に継続的な支援を行う「育児支援家庭訪問事業」の実施に向けた今後の取り組みは。

**答** 現在の支援体制を見直し、より適切な養育支援の確保のため、「養育支援家庭訪問事業」の実施に向け検討していく。

新経済対策への  
深谷市の取り組み  
状況を問う！

なかや ひさこ  
中矢 寿子

**問** わが市における「スクー ルニューディール構想」は、

地デジ対応テレビ設置・耐震化工事推進等で大きく前進し、残るは太陽光発電パネル設置などの「エコ化」となった。

政府は、太陽光発電パネルを設置する公立小中学校を、現在の約1千2百校から1万2千校に拡大することを、大きな推進力と掲げている。このような機運の高まる中、公立

小中学校への太陽光発電導入・エコ改修・校庭の芝生化などの考えはないのか？

**答** 市内2校（桜ヶ丘幼稚園・豊里中学校）が太陽光発電の設置をしている。現段階では、耐震補強など安全・安心にかかると考えられている。今後の太陽光発電システム導入については、校舎の建てかえの際に、屋上緑化・雨



旧L・フォルテ

水利用設備など含め、総合的に研究していきたい。



太陽光発電システム

## 女性特有のガン対策

### 推進事業について問う！

**問** 検診率向上に向けた受診環境の整備（休日・早朝・夜間などの検診）や、検診手帳・無料クーポン券等の発送準備は大丈夫なのか？

**答** 当事業に関する国の動向を注視し、受診しやすい環境づくりに努めたい。クーポン券等の発送準備は、従来のガン検診と同時に、円滑な実施に向け準備を進めている。

## 社会福祉施設等について

**問** スプリングクラー設置整備状況は？

**答** 消防法施行令改正により、新たに設置義務が課せられた21カ所の福祉施設に対し、早期の設置をお願いしていく。

## 青洲公園の集客対策について

はしもと せつよ  
橋本 設世

**問** 青洲公園は風致公園として整備計画が立てられ、ふるりの川整備事業で国・県の補助を含め総額25億円をかけた。この公園を深谷市北部の拠点とし活用するため、散歩コースだけでなく多くの人たちに利用してほしいと思う。そこで各種団体の協力を得て市内で収穫された農産物や特産品の即売会を年数回行えばPRにもなると考えるが、市の考えはどうか。

**答** 野菜を中心とした物産品を来園した方へ広く提供していくことは意義深く、地元との協力で継続していくことが大事だと考える。

## 輸入農産物対策について

**問** 生鮮野菜の年間輸入量は、2006年5月ポジティブリ

スト制度導入で、2005年の107万トンを一気に減少し、ギョウザ中毒事件が輸入減に追い打ちをかけた。財務省の発表した貿易統計によると、生鮮野菜の4月の輸入量は前年同月比で32カ月ぶりに増えた。その背景には、消費不況を受けスーパーや外食産業などが安価な輸入野菜を増やし、惣菜・飲食メニューなどを一斉に値下げしたためである。中国産などの輸入農産物の増加に対抗するには、国内の産地が業務・加工業者と直接取引を進め、国産の需要を喚起することが必要である。市の考えはどうか。

**答** 深谷市輸入農産物対策協議会などと連携し地産地消を進めていきたい。



青洲公園

## 臨時会を開催

市議会議員、市職員等の6月期末手当を引き下げる

5月26日、平成21年深谷市議会第1回臨時会が開催されました。議員提出議案として、現下の経済状況をかんがみ、議員の6月期末手当について、支給月を0・2カ月分引き下げる内容の議案1件を提出しました。市長からは、市税条例の一部を改正する条例の報告案件1件と、5月に出された人事院勧告を踏まえた、市長・副市長・教育長及び一般職員の6月期末手当について、支給月を0・2カ月分引き下げる内容の議案1件の2件が提出されました。審議の結果は次のとおりです。

### 議員提出議案

議第6号議案  
深谷市議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例：原案可決

### 市長提出議案

報告第1号  
専決処分承認を求めることについて：報告承認

### 議案第40号

深谷市市長及び副市長の給与等に関する条例等の一部を改正する条例：原案可決

〈議会あれこれ「臨時会ってなあに？」…定例会のほかに、臨時に議会を開く必要がある場合、特定の事件に限って、これを審議するために随時招集される議会のこと〉

**新たに常任委員会及び  
議会運営委員会の委員を選任**

総務・市民環境産業・福祉  
文教・建設の各常任委員会及  
び議会運営委員会委員の任期  
が満了したことにより、新た  
に委員の選任を行いました。  
(◎は委員長○は副委員長)

**総務委員会**

◎石川 克正 ○五間くみ子  
仲田 稔 田嶋 均  
今井 俊雄 須藤 邦男  
新井 清

**市民環境産業委員会**

◎馬場 茂 ○江原久美子  
三田部恒明 小森 秀夫  
栗原 征雄 宇多村春恵  
加藤 温子 飯野 広  
吉岡 信彦

**福祉文教委員会**

◎吉田幸太郎 ○中矢 寿子  
清水 睦 加藤 利江  
新井 慎一 高田 博之  
田嶋 信吉 松本 政義  
中村 和男

**建設委員会**

◎小川真一郎 ○清水 健一  
柴崎 重雄 富田 勝  
倉上 由朗 今村 三治  
橋本 設世 永田 勝彦

**議会運営委員会**

◎田嶋 信吉 ○田嶋 均  
三田部恒明 栗原 征雄  
倉上 由朗 今井 俊雄  
須藤 邦男 松本 政義  
中村 和男 飯野 広  
(議席順)

**一部事務組合  
議会議員の選出**

■埼玉県都市競艇組合議会議  
員に  
高田博之

埼玉県都市競艇組合議会議  
員栗原征雄より、同職を辞職  
したい旨の届け出がありまし  
た。このため、選挙の結果、  
高田博之が同議員に当選しま  
した。

■大里広域市町村圏組合議  
議員に

清水健一  
中矢寿子  
小森秀夫  
新井清

大里広域市町村圏組合議  
議員富田勝、吉田幸太郎、仲  
田稔、宇多村春恵より、同職  
を辞職したい旨の届け出があ  
りました。このため、選挙の  
結果、清水健一、中矢寿子、  
小森秀夫、新井清が同議員に  
当選しました。

**人事案件**

■深谷市監査委員に

栗原 征雄

深谷市監査委員橋本設世よ

り、同職を辞職したい旨の届  
け出がありました。このため  
後任として栗原征雄を選任す  
ることについて、市長から同  
意を求められ、審議の結果、  
同氏の選任に同意しました。

■議会推薦の深谷市農業委員  
会委員に

新井 家光  
三田部恒明  
富田 勝  
中村 和男

議会推薦の深谷市農業委員  
会委員新井家光、小川真一郎、  
吉田幸太郎、田嶋均の任期が、  
平成21年7月19日をもって  
満了となりました。このため、  
市長から新たな委員の推薦依  
頼があり、審議の結果、新井  
家光、三田部恒明、富田勝、  
中村和男が、議会からの農業  
委員会委員に推薦されました。

■人権擁護委員候補者に

神代 淑子

人権擁護委員神代淑子の任  
期が満了となり、引き続き同  
氏を推薦することについて、  
市長から意見を求められ、審  
議の結果、異議ない旨回答い  
たしました。

(敬称略)

**永年勤続議員表彰**

清水睦議員、高田博之議員、仲田稔議員、栗原征雄議  
員、倉上由朗議員、橋本設世議員が、全国市議会議長会  
から、10年以上市議会議員として地方自治発展に貢献さ  
れたことについて、表彰を受けました。



清水 睦



高田 博之



仲田 稔



栗原 征雄



倉上 由朗



橋本 設世

# 市民の声を国政に！

6月議会最終日に、議員提出議案として次の意見書が提出され、審議の結果、原案どおり可決されました。以下、内容を要約し掲載します。

## 意見書①

### 経済危機対策などに伴う 地方負担の軽減を

我が国が直面している未曾有の経済危機を克服するため、政府では「経済危機対策」を策定している。この対策の中では、地方のひっ迫した財政事情を考慮し、地方負担の軽減策なども図られている。よって、国においては、①地域活性化・公共投資臨時交付金（1・4兆円）及び地域活性化・経済危機対策臨時交付金（1兆円）、さらには、経済対策関連の地方自治体に配分される15の基金などの運用に当たっては、それぞれの地域の実情や創意工夫に応じて柔軟に対応できるよう配慮すること②地方消費者行政活性化基金については、人件費にも充当できるようにすることなどの対策を講じるよう強く

要請する。

## 意見書②

### 国直轄事業制度の見直しを

公共事業に係る国直轄事業の負担金のあり方については、直轄事業の縮減や透明性の確保・充実、負担金のあり方の見直しなどに係る緊急の基本的な考えも示されたところである。また、負担金のあり方をめぐる議論が地方からも提示されている。よって、国においては、これまでの直轄事業に係る内訳明細の開示を行うとともに、負担金の経費内訳とその積算根拠を地方自治体へ情報開示すること。また、国と地方が対等な立場で協議し、地方の意見が反映されるよう、透明性の確保・充実に努めることなど、速やかな直轄事業制度の見直しを行うよう強く要請する。

## ●6月定例会 議案等の審査結果一覧表●（〔 〕内は付託委員会）

### ◆条例の一部改正・・・原案可決

議案41 深谷市行財政改革推進委員会条例の一部を改正する条例

【総務】

議案42 深谷市税条例の一部を改正する条例

【総務】

議案43 深谷市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

【市民環境産業】

議案44 深谷市重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正する条例

【福祉文教】

議案45 深谷市ひとり親家庭等医療費支給に関する条例及び深谷市子ども医療費支給に関する条例の一部を改正する条例

【福祉文教】

議案46 深谷市保健センター条例の一部を改正する条例

【福祉文教】

議案47 深谷市農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例

【建設】

議案48 深谷市手数料条例の一部を改正する条例

【建設】

### ◆工事請負契約の締結・・・原案可決

議案53 工事請負契約の締結について（深谷市民文化会館大・小ホール舞台機構設備改修工事）

議案54 工事請負契約の締結について（深谷市民文化会館大・小ホール舞台照明設備改修工事）

### ◆人事案件・・・原案同意

議案52 深谷市監査委員の選任につき同意を求めることについて

### ◆その他・・・原案可決

議案49 深谷市及び群馬県太田市の境界変更について

【総務】

議案50 深谷市及び群馬県太田市の境界変更に伴う財産処分について

【総務】

議案51 深谷市及び群馬県太田市との間における学齢児童生徒の教育事務の委託の廃止について

【福祉文教】

### ◆請願

※請願第22号～第25号の審査結果は、下記を参照ください。

### ◆議員提出議案・・・原案可決

議案第7 深谷市議会委員会条例の一部を改正する条例

議案第8 経済危機対策などに伴う地方負担の軽減を求める意見書

議案第9 国直轄事業負担金に係る意見書

## 請願の審査結果

請願第22号（不採択）

農地法の「改正」に反対する請願

熊谷市押切2540-2  
埼玉県農民運動連合会

会長 立石 昌義

※本請願は市民環境産業委員会で起立採決により採択すべきものと決しましたが、本会議では起立採決により賛成少数で不採択となりました。

請願第23号（採択）

仙元山の緑と自然を守る請願

深谷市人見1391-1

会長 塚越 豊晴

請願第24号（採択）

経済危機対策などに伴う地方負担の軽減を求める意見書提出への請願

深谷市榎挽65-5

公明党深谷支部地区連合  
会長 福田 利男

請願第25号（採択）

国直轄事業負担金に係る意見書提出への請願

深谷市上柴町西5-1-115

公明党深谷支部  
地区委員 新井 清

(なお、本文は各委員会委員長が執筆したものを編集し、掲載しております)

# 総務委員会

委員長 石川 克正  
副委員長 五間 くみ子  
委員 仲田 稔均  
田嶋 俊雄  
今井 邦清  
須藤 新井

**深谷市行財政改革推進委員会条例を改正する条例**

**問 行財政改革に関する事務を所掌するのはどの部署なのか。**

**答** 平成21年度の組織改正に伴い、「行財政改革に関する事務」は総合政策部企画財政課行革推進係で所管する。

**問 行財政改革推進室を廃止し、企画財政課へ統合した理由は。**

**答** 行財政改革推進室が所管していた事務分掌の整理や人員配分の算出根拠を、行政評価制度の事務事業とあわせて行うことが適正との考えのもとに、行政評価を軸として施策を進める必要があり、企画財政課の中に行革推進係を組み込むことが肝要であるということと統合した。

**深谷市税条例を改正する条例**

**問 税条例の一部改正のうち、寄附金税額控除が適用される公益法人等の指定について、規則の定めにより市長が指定したものは何を指すのか。**

**答** 対象は県内に校舎やグラウンドがあり、事務所が県外にある学校法人または社会福祉法人などである。これらの法人は実態的に県民が恩恵を受けていることから、寄附した場合に、寄附金税額控除が適用される。

**問 個人市民税の住宅借入金等特別税額控除による市民税に対する影響額と国からの補助について聞きたい。**

**答** 平成21年度課税において、平成11年から平成18年までの入居者が対象となり、そのうち申告者が1567人で、市民税4755万6千円が減額となっている。なお、この減額分については、地方交付税算出の算定基礎となっている。



群馬県太田市南前小屋地区視察

# 市民環境産業委員会

委員長 茂 恒明  
副委員長 馬場 久美子  
江原 征夫  
委員 田部 多恵子  
三小 秀温  
栗原 春温  
宇加 藤野  
飯吉 岡

**深谷市国民健康保険税条例**

**問 今回の改正は配当所得にも課税するかわりに、株の譲渡で発生した損失は差し引くとの内容であるが、配当所得の把握はどのようにするのか。**

**答** 配当所得については20%の源泉課税になっているが、本人が10%の申告としたい場合には10%の課税となる。配当所得については税の申告の際に把握できる。

**農地法の「改正」に反対する請願**

**反対意見** 基本理念を土地の所有から利用に大きく転換するものであり、農地の減少に歯どめをかけるために転用の規制を強化しつつ、農地の有効利用を後押しするという、2つの方向性を示している。意欲のある人に農地が集積されれば、農業活性化に希望が持てるようになるので、本請願に反対する。

**賛成意見** 企業の参入を図った時に自給率の向上と不耕作地の解消ができるのもくろみがある。しかし、

競争性の高い企業に既存の頑張っている農家がつぶされかねない危惧や、不耕作地がふえてしまう懸念もある。基本的に農家をしっかりと守れる農政を確立すべきとの観点から採択すべきである。

**仙元山の緑と自然を守る請願**

**意見** 仙元山は、現在市が昌福寺等にお金を払って公園として借りているが、立ち木の維持管理は所有者である昌福寺等が行っている。個人資産であるので、重点的には仙元山の緑と自然を守る会で一生懸命努力してもらい、行政としては、最大限の援助ではなく、最小限の援助で、自立精神で運営してもらおうことを条件に採択すべきである。





# 委員会から報告します

## 福祉文教委員会

委員長 吉田幸太郎  
副委員長 中矢 寿子  
委員 水藤 睦江一之吉  
清加 利博 信政 和  
新井 島本 義男  
高田 松本  
田中 村

## 建設委員会

委員長 小川真一郎  
副委員長 清水 健一  
委員 崎上 重雄  
柴富 勝朗  
倉上 由三  
今村 治世  
橋本 設彦  
永田 彦

深谷市ひとり親家庭等医療費支給に関する条例及び深谷市こども医療費支給に関する条例を改正する条例

**問** 小規模住居型児童養育事業の概要、埼玉県内での設置の有無は。

**答** 小規模住居型児童養育事業とは、要保護児童を、養育に関して相当の経験を有する養育者の住居において養育をし、児童の自立性を尊重し、基本的な生活習慣を身につけさせる等の事業を行うことである。里親が4人までの委託が可能なのに対し、この事業では5〜6人の児童を受け入れられる。現在のところ埼玉県内で行っているところはない。

**問** 医療費が県から措置されるとのことだが、その方法はどのようなのか。

**答** 医療費支払い方法については、対象となる児童が医者にかかった場合、児童相談所で発行している受診券を医療機関に提示することで、医療機関が児童相談所に請求

するという形になっている。深谷市保健センター条例を改正する条例

**問** 保健センター利用の際に実費の徴収から使用料に変わるとあるが、利用にはどのような負担がかかるのか。

**答** もともと使用料については、調理台一台当たり500円という規定が施行規則にあったが、条例において、附属設備の使用料の徴収についての規定がなかったため、本来徴収されるべき使用料の徴収がなされていなかった。今回、条例が改正されることにより、利用者、調理台の使用料を支払うことになる。



深谷市農業集落排水処理施設条例を改正する条例

**問** 処理施設の名前は、番号制でもよいのではないか。

**答** 合併前からも地域の名前を採用しており、今後も地域の名前を使っていきたい。

**問** 人見地区の計画戸数413戸に対して、現段階において接続予定戸数はどのくらいか。

**答** 現在までに、401戸の申し込みがあり、既に140戸が宅内工事の続きをしている。

**問** 計画区域内の会社等からの流入もあるのか。

**答** 事業所等における昼間の流入人口も含めて計画人口としている。

**問** 長期優良住宅に係る手数料収入について、1年間で何件くらいを見込んでいるのか。

**答** 6月4日からの制度であり、現時点での実績はなく、見込みは立たないが、関係先からの問い合わせは数件ある。

**問** 手数料の算定根拠は。

**答** 手数料は、埼玉県内統一の額となっている。また、算定根拠は、認定審査に係る想定所要時間を基礎としている。

**問** 共同住宅等の手数料については、どのようになっているのか。

**答** 共同住宅など複数の戸数がある場合は、手数料の1万3千円を戸数で割ることが基本になるが、複数の戸数を持つ共同住宅であっても、一部のみを申請する場合は、1万3千円を申請戸数で割るため、1戸当たりの負担額は割高となる。

**問** 国の長期優良住宅推進施策に関する手数料であるが、市としての普及を推進する施策はあるのか。

**答** 現在、国においては「200年住宅」と呼ばれる長期優良住宅を推進しているが、市においては、優遇策等について検討していない。



人見集落排水センター視察

「議会あれこれ」委員会ってなあに?」

…議会が一定の部門の当該地方公共団体の事務に関する調査及び議案等の審査を行わせるため、常設している委員会のことです。

# 議会傍聴で身近な市政を

市議会本会議の傍聴は、どなたでもできますので、お気軽にお出かけください。  
なお、傍聴席での本会議資料の貸し出しを行っております。

## 6月定例会 本会議傍聴者数

6月 2日(開会・議案説明)	10人
6月 5日(議案質疑)	2人
6月16日(一般質問)	70人
6月17日(一般質問)	6人
6月18日(一般質問)	18人
6月22日(討論・採決・閉会)	4人
<b>合 計</b>	<b>110人</b>

※議会の傍聴は定員40人、  
常任委員会への傍聴は委  
員長の許可が必要です。

## 9月定例会の日程のお知らせ 9月1日▶24日

平成21年9月定例会は次の日程で  
午前9時から開催する予定です。

9月 1日(火)	開会・議案説明
2日(水)	議案説明
4日(金)	議案質疑
7日(月)	〃
8日(火)	福祉文教委員会
9日(水)	建設委員会
10日(木)	総務委員会
11日(金)	市民環境産業委員会
15日(火)	一般質問
16日(水)	〃
17日(木)	〃
24日(木)	討論・採決・閉会

※日程は変更になる場合があります。  
詳しい内容は議会事務局(市役所3階)  
までお問い合わせください。  
TEL 048(574)6662  
FAX 048(574)6673  
メールアドレス  
gikai@city.fukaya.saitama.jp

会議録を閲覧したい方は…

市議会本会議の会議録を一般公  
開しています。市議会でのよう  
な審議が行われたかを知ることが  
できます。議案の審議等、詳しく  
お知りになりたい方は、ぜひご覧  
ください。公開場所は、次のとお  
りです。

- 図書館
- 公民館
- 市政情報コーナー(本庁舎1階)
- 議会事務局

また、会議録はインターネット  
からでも閲覧できます。閲覧でき  
るのは、旧深谷市の平成7年3月  
定例会以降、平成17年12月定例  
会まで、及び合併後、平成18年1月  
臨時会以降、平成21年3月定例  
会までの会議録です。

## ● 会議録検索のアドレス

<http://www.kaigiroku.net/kensaku/fukaya/fukaya.html>

戸田競艇が開催されます



深谷市は埼玉県都市競艇組合に  
加入しています。その収益金の一部  
は、毎年構成市に配分され、市民の  
皆様の暮らしに役立っています。  
平成20年度は7千万円の配分金を  
受けています。

## 開催日程

- 8月1日(土)～8月6日(木)
- 8月11日(火)～8月16日(日)
- 9月1日(火)～9月6日(日)
- 9月18日(金)～9月23日(水)
- 9月26日(土)～9月29日(火)

なお、右記開催日程は予定です  
ので、変更になる場合があります。  
また、10月以降の開催日程は未定  
となっております。

※詳しくは、埼玉県都市競艇組合  
(☎048-823-8711)へ

## 編集委員会

委員	副委員長	委員長
田吉	江小	馬五
石清	田加	藤利
田吉	江小	馬五
石清	田加	藤利
田吉	江小	馬五
石清	田加	藤利
田吉	江小	馬五
石清	田加	藤利
田吉	江小	馬五
石清	田加	藤利

編集後記



今年は例年より早く梅雨明  
けとなり、暑い夏が到来。夏  
本番の今、皆様はどのような  
暑い夏をお過ごしですか。

私たち編集委員会は、読み  
やすくわかりやすい紙面づく  
りへの探求精神を受け継ぎ、  
今号より新体制での編集とな  
りました。今回から一般質問  
の問と答の文体を統一しまし  
たが、読まれた感想はいかが  
だったでしょうか。今後も、  
熱い議論を交わし、ますます  
進化をしてみたいです。変化  
をお楽しみください。

石川 克正  
五間くみ子

